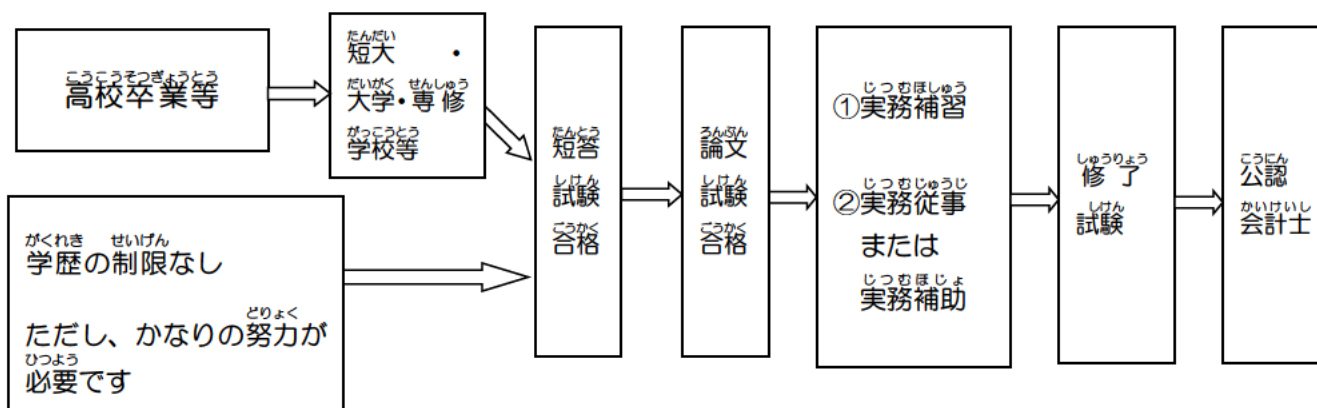


こうにんかいけいし 22 公認会計士

お金の出入りを記録したり、計算したり、管理することを会計と言います。会計のプロは2種類あります。一つは税金の計算を専門とする税理士。もう一つは大企業を中心とした会社の財務諸表の監査を行う公認会計士です。また、公認会計士になれば、登録することで税理士にもなれます。会社を日本で始めたい、でも、日本語による会計が難しく困っている方は、大勢います。公認会計士になれば、きっと多くの困った人たちの支えになるでしょう。

こうにんかいけいし 公認会計士になるには



(※) 受験資格に制限はありません。



<早くから準備をしましょう>

公認会計士は日本の3大国家試験（医師、弁護士、公認会計士）の一つと言われている、超難関試験です。早くから学校の勉強に慣れ親しんでおく必要があります。また、高い計算能力も求められる職業です。算数、数学が大好きという方にはうってつけの職業かもしれません。それに加え、高い法律知識も必要とされます。法律に興味を持つこともいいことです。

<資格を取れば どのくらい就職できるの？>

公認会計士になれば、大企業を中心とした会社などへの監査を行う監査法人（会社の経理、チェック、コンサルティングなどをする会社）に勤めることができます。また、会計事務所を開業することも可能です。平均年収は約800万円以上で、実力によっては1,000万円以上の方も多くいます。

<費用（学費）はどれくらい？>

国立大学で240万円以上（4年間）、私立大学では400万円以上（4年間）かかります。